

# 事前にできること

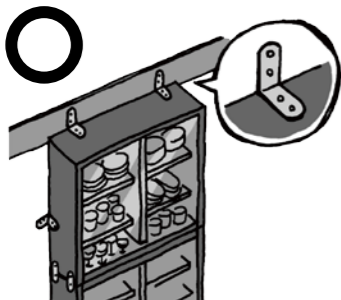
家屋の耐震化と家具の固定をしよう！



地震編 ～大地震から身を守るために必ず行いましょう～

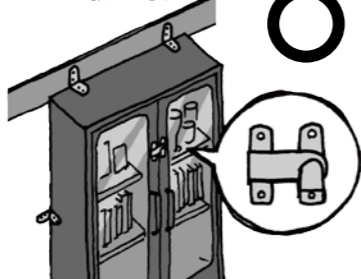
家具の安全対策

チェック  家具の固定



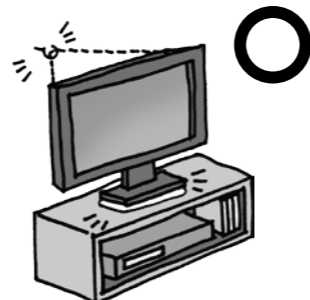
- ・L字金具などで固定する
- ・2段重ねの家具は、つなぎ目を金具で連結する

チェック  開き戸への留め金具の取り付け



- ・扉が開かないように留め金具をつける
- ・食器の下に滑りにくい素材のシートやふきんを敷く

チェック  テレビの固定



- ・できるだけ低い位置に置き、金具や固定マットなどで固定する

チェック  ガラスの飛散防止



- ・窓ガラスに飛散防止フィルムをはる、もしくは強化ガラスに替える

チェック  壁・天井



- ・壁に飾った額縁を外す
- ・天井から吊るす照明などはやめて、取り付け型に替える

チェック  収納



- ・家具の上など、高い所に重い物を置かない

## 非常持出品・備蓄品を準備しよう

年に2回の点検日を決めてチェックしましょう。

### 備蓄品チェックリスト

最低7日間以上生活できる準備

項目	品名	( / ) ( / )	項目	品名	( / ) ( / )
非常食	飲料水(1人1日3リットルが目安)		生活用品	衣類(上着・下着・靴下)	
	非常食(アルファ化米、乾パン、缶詰、インスタント食品など)			タオル、毛布	
	ポリタンク・非常用給水袋			使い捨てカイロ	
	食器類(紙皿、紙コップなど)			ウェットティッシュ、ティッシューパーなど	
燃料	卓上コンロ、ガスボンベ		ビニール袋		
	ライター、マッチ		ラップ、アルミホイル		
			携帯トイレ		
			洗面用具、ドライシャンプー		

平成25年6月27日に「静岡県第4次地震被害想定」が公表されました

# 守れいのち!

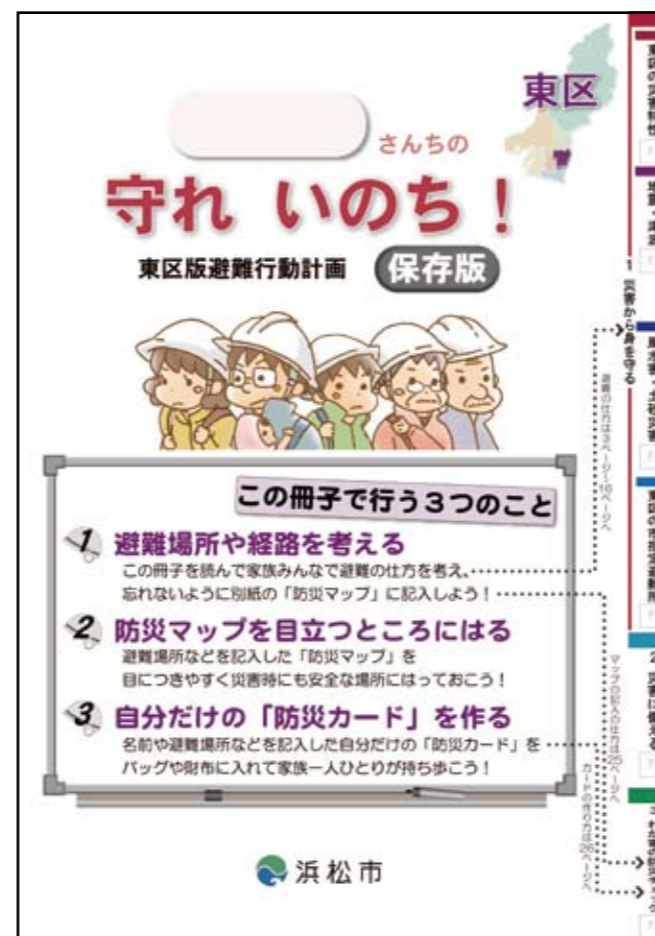
東区

## 東区版避難行動計画 (平成25年11月情報更新版)

想定は新しい情報により修正される場合がありますので、今後も最新情報に注意してください

浜松市では、区ごとの災害特性や避難のポイントをまとめた啓発冊子を市民委員の皆さんと一緒に策定し、平成25年4月に「区版避難行動計画(保存版)」として、全世帯に配布いたしました。

今回は、静岡県から第4次地震被害想定が公表されたことなどを受け、東区版避難行動計画(保存版)のうち、下記のページに関する最新情報をお届けいたします。この機会に、家族防災会議を開いて、お住まいの地域に想定されている被害と必要な対策について話し合ってください。



**【地震】**  
保存版6ページ関連  
**住んでいる場所の危険性を知る**  
①静岡県第4次地震被害想定による推定震度の被害想定(最大)  
②静岡県第4次地震被害想定による推定液状化危険度の被害想定(最大)

**【津波】**  
保存版7ページ関連  
**住んでいる場所の危険性を知る**  
(静岡県第4次地震被害想定による津波浸水深図(最大))

**【風水害】**  
保存版11ページ関連  
**住んでいる場所の危険性を知る**  
②天竜川のはん濫による浸水想定  
(特に広範囲に長時間続く大雨に注意)

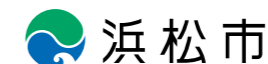
※このチラシを中面で切り取り、直接冊子に貼り付けることも可能です

平成25年4月に全戸配布した「区版避難行動計画(保存版)」は、浜松市のホームページにて閲覧することができます。また、災害の基礎知識など、より詳しい情報を加えた「区版避難行動計画(詳細版)」についても掲載しています。  
ぜひ、ご覧ください!

浜松市 区版避難行動計画 検索

発行/平成25年11月

浜松市東区区振興課 〒435-8686 浜松市東区流通元町20番3号 ☎053-424-0115  
浜松市危機管理課 〒430-8652 浜松市中区元城町103番地の2 ☎053-457-2537



# 静岡県第4次地震被害想定

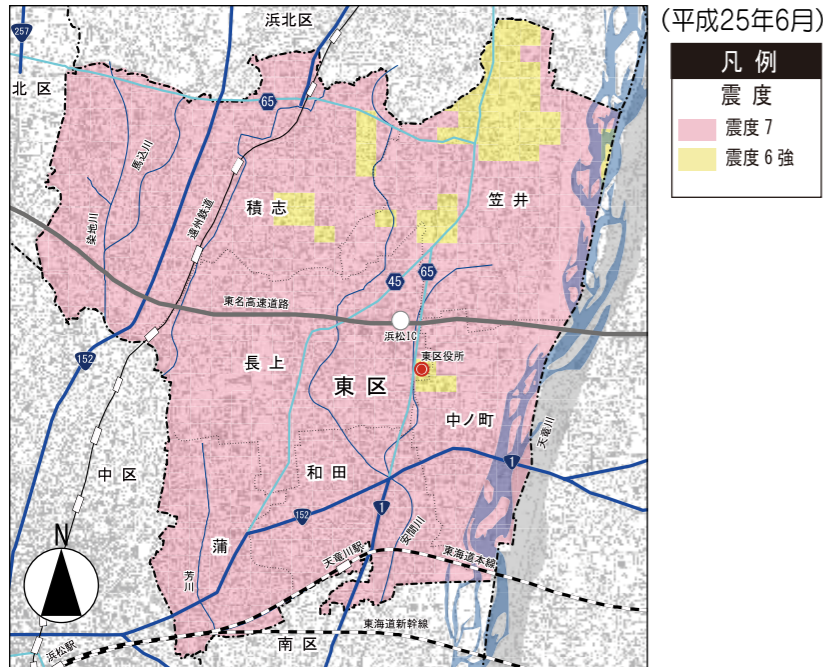


## 地震

※区版避難行動計画6ページ

地震が発生した時には、地震の揺れから身を守り、その後、速やかに安全な場所へ移動しましょう。

### ① 静岡県第4次地震被害想定による推定震度の被害想定(最大)



#### 震度のイメージ

#### 震度7

耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる

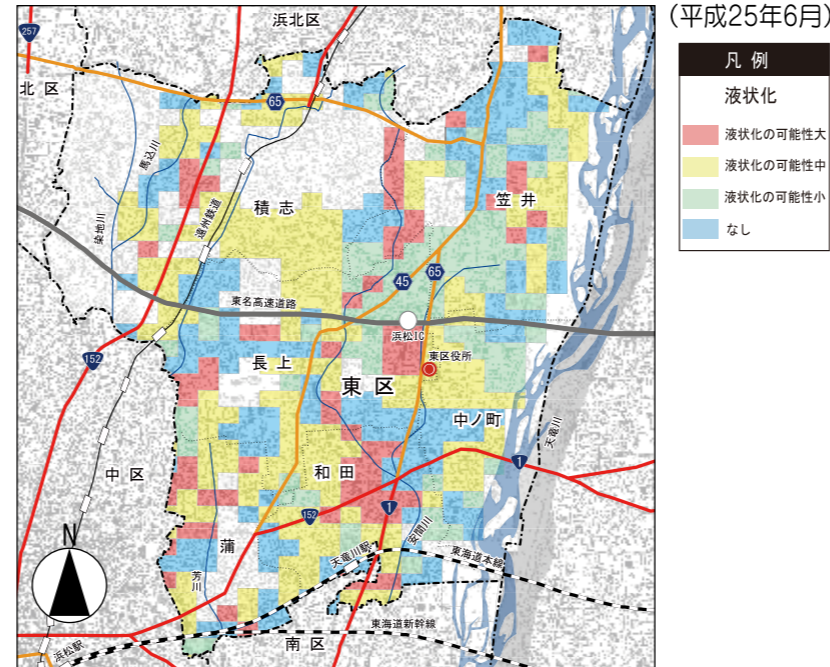


#### 震度6強

固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる



### ② 静岡県第4次地震被害想定による推定液状化危険度の被害想定(最大)



#### 液状化のイメージ



#### 地震とともに液状化現象が発生

液状化発生によって道路から砂や泥が噴出して車が通行できなくなったり、ライフライン(上下水道、ガス)が寸断されるおそれがあります。

地震の揺れによって地中の地下水と砂が分離し、地盤がゆるくなる現象



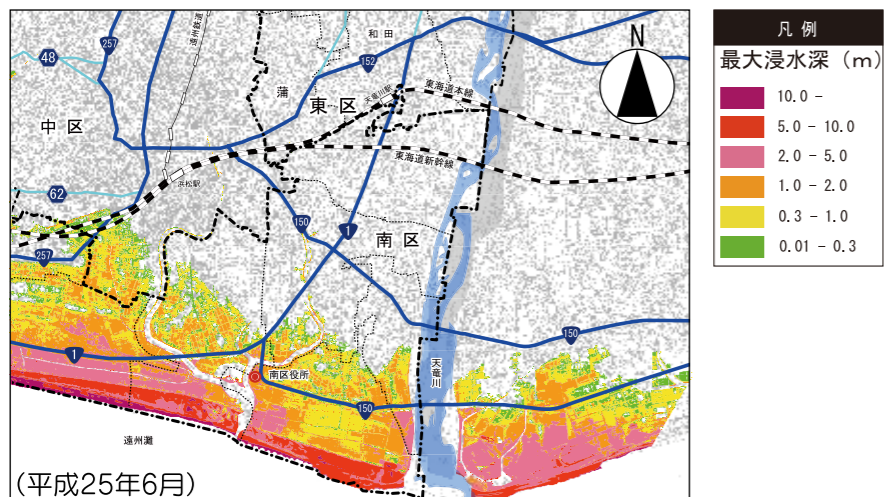
## 津波

※区版避難行動計画7ページ

東区では天竜川沿いを含め、津波による浸水のおそれはないと想定されています。

ただし、想定にとらわれず、地震後は川から離れ、高いところに避難するなどの行動をとりましょう。

### 静岡県第4次地震被害想定による津波浸水深図(最大)



## 命を守るために知ってほしい「特別警報」

特別警報は、これまでにない危険が迫っていることをお知らせするために、新たに平成25年8月から創設されました。

特別警報は、以下の時に発表されます。

- ・尋常でない大雨や津波等が予想されている。
- ・重大な災害が起こる可能性が非常に高まっている。
- ・ただちに身を守るために最善を尽くす必要がある。

<大雨を例にすると>



# 新たな浸水想定

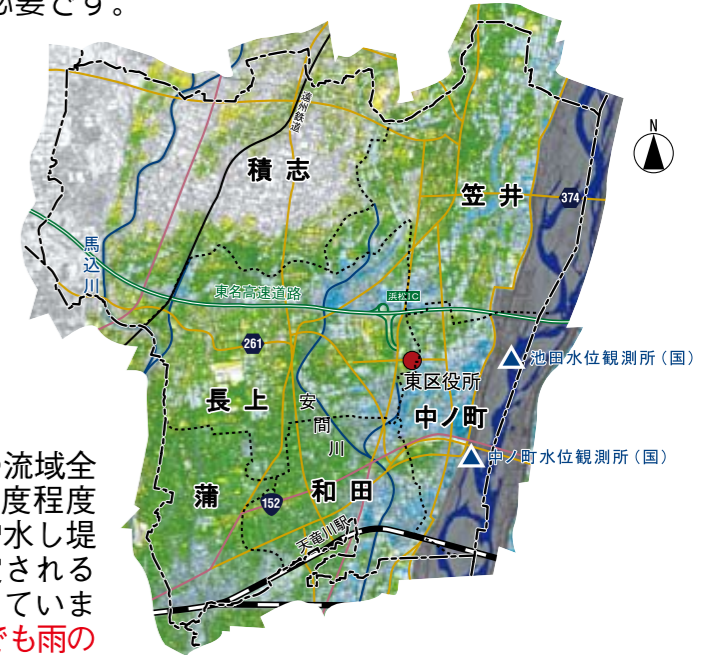
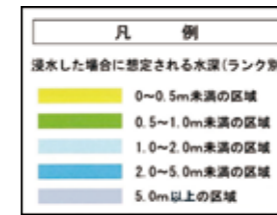


## 風水害

※区版避難行動計画11ページ

### ② 天竜川のはん濫による浸水想定(特に広範囲に長時間続く大雨に注意)

近年、天竜川は、はん濫していませんが、ひとたびはん濫すると大きな被害につながります。市内で雨が降っていない場合でも上流で大雨が降っている時は注意が必要です。



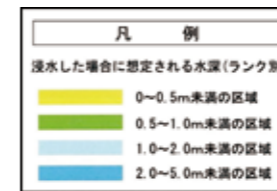
注意：この図は天竜川の流域全体におおよそ150年に1度程度の大雨が降って、川が増水し堤防が決壊した場合に想定される浸水の範囲と深さを示しています。色がついてない場所でも雨の降り方によっては浸水する可能性があるため注意が必要です。

出典：天竜川水系天竜川(下流) 浸水想定区域図(国土交通省 浜松河川国道事務所 平成24年12月)

### ※以下の浸水想定は変更されていません。

### ① 安間川・馬込川のはん濫による浸水想定(特に集中豪雨に注意)

近年は集中豪雨が頻発しており、馬込川・安間川のような中小河川にはん濫の危険性が高まっています。



注意：この図は馬込川・安間川が大雨によって増水し、はん濫した場合に想定される浸水する範囲と深さを表しています。色がついていない場所でも雨の降り方によっては、浸水する可能性があるため注意が必要です。

出典：浜松市洪水ハザードマップ(平成19年)